

平成 2 9 年度

第 2 回会津美里町総合教育会議
議事録

平成29年度第2回会津美里町総合教育会議

I. 日 時 平成29年12月26日(火) 午前10時00分

I. 場 所 会津美里町役場 高田庁舎 第7会議室

I. 出席者 町 長 渡部 英敏
教育 長 佐治 和則
教育長職務代理者 小関 れい子
委 員 須田 健志
委 員 武藤 周一
委 員 明田 安弘

(町側出席者)

副 町 長 弓田 秀樹
総 務 課 長 佐々木 宏光

I. 事務局 教育次長兼こども教育課長 佐々木 康
生涯学習課長 須藤 哲也
こども教育課長補佐 阿部 満枝
生涯学習課長補佐 福田 富美代

平成29年度第2回会津美里町総合教育会議次第

1 開会

2 町長あいさつ

3 協議事項

(1) 平成30年度以降の教育委員会の主要事業計画（案）について

(2) 新会津美里町公民館組織体制（案）について

(3) いじめ防止基本方針（案）について

(4) その他

4 閉 会

○開会時刻 午前 10 時

1. 開会

教育次長 ただ今より第 2 回会津美里町総合教育会議を開会いたします。
はじめに町長の挨拶をお願いいたします。

2. 町長挨拶

町長 おはようございます。日頃から町教育行政につきましては、教育委員の皆様
に大変お世話になっております。感謝申し上げます。

 教育行政については、佐治教育長をはじめ、教育委員会の皆さんに全てお任
せをして、町は、環境整備ということで色々取り組んできました。今日は、今
まで行ってきた環境整備についてまとめてきましたので、皆さんにお配りした
いと思います。

 私の考えをお話したいと思いますが、平成 11 年町長になった時に、宮川小学
校区の統合の話が出ておりまして、懇談会に出て色々意見がありました。宮
川小学校を新設いたしました。

 私が就任しまして、高田地域は小学校一つでいいと思っていたのですが、永
井野地域の方で、どうしても小学校がほしいということで、5校統合というこ
とで、今の宮川小学校が建設されたということです。この時も、宮川ダムの借
金を抱えておりまして、金銭的に大変だったのですが、国のほうで、市中銀行
から借りて、国に返してもいいということになりまして、何とか建設いたしま
した。

 合併した当時の公債費比率を、お渡しした資料に書いておきましたが、17.8%
ということで倒産寸前の数値でしたので、大変な状況でしたが、教育関係の予
算につきましては、一銭も削らないという思いで今までやってきました。宮川
小学校は建てましたが、役場は建てませんでした。

 しかし、3. 1 1 東日本大震災が発生しまして、今度は防災の関係と、公民
館もこのままでは駄目だということで、土地はありましたので、庁舎を建てよ
うということで決定しました。今工事が順調に進んでおり、平成 31 年の 2 月頃
完成の見込みとなった次第です。

 いずれにしましても、今日限られた時間の中で皆さんとお話したいと思いま
すので、宜しくお願いいたします。

教育次長 ありがとうございました。それでは、次第に従いまして進めて行きたいと思
います。

 それでは、3 の協議に入ります。

3. 協議

教育次長 協議事項（１）平成 30 年度以降の教育委員会の主要事業計画（案）については、まだ予算査定前ですので、あくまでも案でございますので留意して頂きたいと思います。（２）は公民館の組織体制案、（３）はいじめ防止基本方針の案ということで、進めさせていただきます。最後に、その他ということで、町長と教育委員さんで何か話題がありましたらお話し頂きたいと思います。

それでは、（１）平成 30 年度以降の教育委員会の主要事業計画（案）について説明させていただきます。（こども教育課関係資料説明）

生涯学習課長 （生涯学習課関係資料説明）

教育次長 説明が終わりました。総合教育会議の中では、これらの話題を元に、お互いに協議をすることとなっておりますので、忌憚の無いご意見を皆様方から頂戴をし、町長と意見交換を出来ればと考えておりますので、宜しくお願いいたします。

町長 こども教育課所管の事業計画にプール改築事業がありますが、中学校と一緒に使うことは出来ないのですか。

教育次長 小学校と中学校ではプールの深さが違うので、東京の方では、深さを変更できるようなプールの建設というのは実際にはやっております。

ただ、我々がそれをやろうと思うと、かなりの事業費がかかるので難しいと思います。

町長 小学校と中学校のプールの形も違うのですか。

教育次長 形は一緒ですが、深さだけが違います。深さを変えられるようなものに出来ないか検討をしてみますか。

町長 いや、そこまではしなくていいです。

空調関係は、全部一緒には出来ないから、計画して少しずつやっていくしかないです。教室は 70 箇所もあるのですか。

教育次長 教室全てだと 70 箇所ありますが、先日の議会の答弁でも申し上げましたとおり、各教室は、年次計画で後のほうにしたいと思っています。夏休みでも実際には、先生方は毎日のように学校にいらっしゃるのです。

ですから、先生方が居る職員室等は早くやりたいと思っています。

町長 檜葉の仮設住宅に 150 個くらいエアコンがあると聞いていますが、それを使えないのですか。

教育次長 保育所では要望していますが。

町長 あのエアコンは、まだまだ使える。

教育次長 使えることは十分にわかるのですが、家庭用のものでは容量が小さくて無理だと思います。

町長 一応仮設のエアコンを見てみればいいのではないですか。

教育次長 仮設に行って見て参りました。今、まちづくり政策課が取りまとめをして、生涯学習課とこども教育課を中心にとすることで要望は出しております。

副町長 校長室とか小さな部屋には2つくらいつけて使えるのではないですか。

教育次長 そうですね。

町長 給食センターは早めにやらなければいけない。早く場所を検討してほしい。役場を作るのだから、子ども達の為の施設も十分にやっつけていかなければならないと考えています。

今までやりたくても出来なかったのが、このことについては申し訳なかったが、ダムの借金でどうしようもなかったのです。合併して 10 年過ぎてようやく健全な財政になったので、少しは思い切ってやるように言っています。

この前も区長会で、色々要望がありましたが、要望があったものは全部やるように指示をしました。今までは、道路の要望 100 メートルあったものは 50 メートルしか出来ませんでした。今度は大丈夫かと思えます。

教育委員会から今日沢山計画があがってきましたが、大事なところからやるしかないと思えます。

まず、民族資料館を早く移転して、あの建物を壊して、幼稚園を建設することに絞ってやるべきではないですか。新鶴幼稚園を建てれば、大体は箱物の建設は終わるのではないかと思います。

教育長 認定こども園「きぼう」も、新しく建設されますからね。

町長 新鶴幼稚園は、平屋建ての木造で建てるようにすればいいと思います。

教育次長 新鶴幼稚園を建てれば、学校施設は大体概ね目処が立ちます。
ただ、今度は、生涯学習の方の地域ごとにある体育館をどうするか。生涯学習課の計画にも挙がっていますが、新鶴体育館と本郷体育館をどうするか。

町長 この資料に、「生涯学習センター」とありますが、この名前に決まったのですか。

生涯学習課長 まだ仮称です。

町長 「コミュニティーセンター」とかにはしないのですか。

生涯学習課長 「コミュニティーセンター」にすると、まったく別のものになります。生涯学習課で管轄するのであれば、「生涯学習センター」か「公民館」になりますが、「公民館」だと公民館法が適用されますので、それを適用されない「生涯学習センター」とする考えです。
体育館については、本郷体育館は借地であり、耐震補強と改修が必要になってきます。

町長 体育館の土地は借りているので、買収する方法を検討してはどうか。公民館は壊して本郷庁舎の中に設置するということで。

副町長 本郷体育館の利用は多いのですか。本郷第二体育館は使えないですか。

生涯学習課長 本郷第二体育館は、規模が小さいので体育館として十分ではありません。

教育委員 柔道とか空手とかでしか使えないのではないですか。

町長 新鶴小学校は雨漏りしているのですか。

教育次長 渡り廊下の所は雨漏りしています。屋上の防水シートも切れかかっていますので、早めに改修をしたいと思います。

町長 藤川公民館などは、屋上の防水シートが駄目になり、雨漏りがどこからしているかわからなかったため、屋根をかけた経緯もあります。
フッ化物洗口と歯磨きの関係は、どうなりますか。

教育次長 歯磨きはもちろんやってもらった上で、フッ化物の水溶液を口に含んでぶくぶくがいをすると、歯にフッ素が付いて丈夫になります。
フッ化物洗口を早くからやっている町村は、間違いなく虫歯が少ないです。国保の診療費も上がりませんので、そういう点ではいいと思います。

町長 肥満の子どももいるのですか。

教育次長 居ります。

教育長 肥満対策として、県の事業の元気キッズサポーター派遣事業等を取り入れています。

教育次長 それでは、(1)の主要事業についてはこのようなことでよろしいでしょうか。

(「はい。」という声あり。)

教育次長 それでは、(2)新会津美里町公民館組織体制(案)について、生涯学習課から説明いたします。

生涯学習課長 ((2)「新会津美里町公民館組織体制(案)について」資料により説明。)

教育次長 説明が終わりました。何かございましたらお願いいたします。

町長 色々活動している公民館はいいと思うが、あまり活動していない所もあるようです。

東尾岐公民館は、防災拠点になります。万が一山崩れがあった場合は、避難所になります。高田地域の公民館は、尾岐以外は鉄筋コンクリートですので壊すにはお金がかかります。

尾岐小学校の校庭には、消防屯所も出来ます。

私が町長に就任した頃、尾岐公民館は、木造なので壊して、旧尾岐小学校の校長室に入れて、尾岐小体育館の管理をしてもらいたかったのですが、反対されて出来ませんでした。今は、小学校は使用できる状態ではなくなってしまいました。

教育長 給食室は使えるのではないのでしょうか。

町長 東尾岐小学校も、今までは「山のIT教室」が入っていたので、よっぽど荒

廃していませんでしたが、今はもう駄目です。雨漏りで、床が水浸しになっています。

副町長 早く取り壊します。

教育次長 旧東尾岐小学校にも、廃校になった各学校の資料等が入っているので、状態を確認してきます。

副町長 今、旭地区と東尾岐地区に対しましては、生涯学習とは別に集落コミュニティーをどのようにやっていきますかということで、町が入りまして話し合いをしています。

その話し合いの中で、生涯学習センターの役割を終えた後も、コミュニティーセンターということで建物を使いたいといった場合には、町も一緒になってやっていくしかない。ただ、町長が言うように、まったく利用されないで、使われなくなった施設は壊すしかないだろうと考えます。

教育委員会だけで、公民館の建物をどうするかではなく、町も地域づくりのために、その施設が必要だとなればお手伝いをするということで、5年間の間に皆で考えましょうという話です。

教育長 実際、教育委員会としては、新しい公民館が出来てみないと、どれくらい地区公民館が使われるかわからないので、新しい美里公民館が出来て、新公民館があるから要らないというのかもしれないし、副町長が言われるたように、コミュニティーの場として使うのかどうかを5年間の間に考えていただくという意味の5年間です。延期するだけの5年間だけでなく、現実的に新公民館はまだ無いので、出来ないうちから地区公民館を無くしますというのは、なかなかイメージが湧かないので、実際新公民館が出来て、使いながら考えてもらって、使わなかったら壊すということです。

町長 昨日も旭公民館の障子張りを地元の方たちが一生懸命やってくれていました。そういう地区は残してもいいのではないかと思います。

各地区にある旧小学校の体育館については、「クラブ衆」に任せるわけにはいかないですか。

生涯学習課長 高田地域の体育施設は「クラブ衆」に任せていますが、各旧小学校の体育館はまだ体育場になっていませんので任せておりません。

町長 全て体育施設は町から切り離して「クラブ衆」に任せたほうがいいのではないですか。

教育長 それは検討させていただきますが、その前に建物が必要かどうかを考えるのも必要かと思えます。

生涯学習課長 「クラブ衆」も、費用対効果を考えますので、この体育館で収益を上げるのは難しいかと思えます。
 今後、施設の整理統合も含めて検討させていただきます。

町長 藤川はどうですか。敷地の所有者は。

生涯学習課長 藤川は元は、改善センターです。敷地は、体育館部分は町所有で、公民館部分の一部は借地となっています。

町長 返却することについての地権者の了解はどうですか。

教育次長 了解いただいています。出来ればそのまま返却しないで使ってくれないかというお話を、地権者がしていました。

町長 借地料の値上げをしてほしいという話は無いのですか。

教育次長 昔はそういう話があり、値上げした時もありましたが、今はありません。

町長 いずれにしても、スポーツ関係は「クラブ衆」に託してもいいのではないかと思います。そして、今スポーツ団体に出している細かい補助金、10以上の団体に3万円ずつ出していると思いますが。

生涯学習課長 各団体に3万円ずつの他、地域のスポーツの普及活動をする場合は、予算枠の中で上乗せをしています。

町長 宮川生涯学習センターになった時、生涯学習指導員はどこに居るようになりますか。

生涯学習課長 各地区館に置かないで、生涯学習センターに配置します。

町長 人数は削減になりますか。

生涯学習課長 1名減るくらいです。

町長 1名しか減らないのですか。

生涯学習課長 元の公民館を使って事業等もやりますので、人数はなかなか減りません。高田地域の部長、副部长は減ります。今まで105名いたのが、50名以内となります。

高田地域は減るのですが、本郷、新鶴に新たに地域活動推進員を配置しますので、1地区25名として2地区で50名となり、差し引き5名の減となります。

町長 その分の経費が減りますね。館長はどうなりますか。

生涯学習課長 館長は、今度センター長として考えています。常勤ではありませんが、週3日くらい出勤し、学習指導員と事業を運営して頂くように教育委員会としては考えております。

町長 経費が減るのはいいことだと思います。そうでないと、新鶴幼稚園がなかなか建てられない。新鶴幼稚園の場所は、断層帯が通っているので早く建てたい。

教育次長 新鶴幼稚園の建物は、断層帯を避けるように計画します。

町長 とりあえず、早く民族資料館の引越しをして、幼稚園を建てるようにしてほしいと思います。

教育次長 引越すにしても、新庁舎に職員が引越して、新鶴庁舎の改修をしないと民族資料を持ってこられませんのでもう少しかかります。

1階部分も、新鶴支所と、その奥のほうを歴史民族資料館として使わせていただきたいと考えております。

副町長 町の職員数は減りますか。

生涯学習課長 職員は減ります。

教育次長 それでは、これで(2)の「新会津美里町公民館組織体制(案)について」を終わります。

次に、(3)「いじめ防止基本方針(案)について」ご説明いたします。

((3)「いじめ防止基本方針(案)について」資料により説明。)

副町長 組織について条例化するとのことですが、どのようなタイトルになりますか。

教育次長 「いじめ防止推進協議会等条例」という組織のための条例です。方針はこちらで書いておりました、議会に説明する時には、この方針と条例案とセットでパブコメを考えています。

副町長 条例化されれば、こういう問題が発生すれば組織を設置しなければならないということですね。

教育長 こういう事態にならないようにしなければならぬと考えています。

教育次長 「いじめ」はどこにでもあることなので、とにかく「早期発見」が必要だと思っています。

教育長 今、学校には、早期に「いじめ」を発見するように言っていますので、「いじめ」の件数は多くなっています。

町長 何件くらいありますか。

教育次長 12月末で100件くらいありました。

教育長 「からかい」などのちょっとしたものも全部含めての件数です。
今までは、年間1件～3件くらいでしたが、今はちょっとしたものでも挙げられるようにということで、大幅に増えています。早く見つけて、多くの件数が挙がってくるというのは、それだけ学校で神経を細かくして見ていることなので、悪いことではないと学校に話をしています。

教育次長 それでは、(4) その他何かございますか。

委員 町長さんには、優しい笑顔で声を掛けていただいて教育委員として1年勤めさせていただきました。

微力ながら少しでも自分の力を発揮したいと使命感をもっておりますが、町長さんのお話を聞く機会があまりないので、お考えとか、まちづくりに対する思い等をお聞かせいただければと思います。

あと、先ほどお話いただいた合併当時ダムの借金があって、やっと正常に戻って、色々なまちづくりの取り組みについて今始めてお聞きして、大変なご苦労があったということをしみじみ感じさせて頂きました。

その中でも、宮川小学校や本郷小学校の環境整備にいかに取り組んできたかを伺い、町長さんの思いを熱く感じたところです。そこで、もう少しその辺の

ところのお話をお聞かせ頂きたいと思います。

町長

今日、予め資料を準備してきましたのでご覧頂きたいと思います。

今回、4選目ということで私も悩んだのですが、「笑い声が聞こえる町へ」ということをスローガンにして立候補いたしました。12年前に3町村が合併する際に、3町村で一番激論してきたのは、健全な財政にしなければならないということで、それを合併の目的にしました。

合併して、健全な財政にしよう、小さな役場にして無駄遣いしないようにして行こうじゃないかということでスタートしました。

12年経ってようやく他の町村に負けなだけの財政になりました。その12年の間に、先ほど申し上げましたが、教育の予算は出来る限り削らないでやってきました。

しかしながらも、会津高田町と新鶴村はダムの借金が大きく押し掛かって、多い時に年間4億円を返さなければいけない状態でした。その5%の利息が大変な重荷でした。それを、国の方に言って、1.2%の一般の銀行から借りて返してもいいとなりましたので、国の方にはもう返しました。今は、銀行から借りた分を返しています。平成41年までには返済も終わります。

本当に健全な姿になったと思います。今度は、町の今までの出来なかった部分を色々やっていかなければならないということで、少しでも町民の負託に答えてやりたいなと思っています。今日色々な話を聞かせて頂きましたので、総務課と相談しながら予算の関係につきましては、確保していきたいなという思いでいます。

その中で、一番は「じげんプラザ」ということで、会津美里町の新庁舎がよいよ完成するという運びになりました。これを町民の方が喜んで使えるような場所になればいいな、町のシンボルとしてようやく1つになった、一体となったという形になればいいなと思っています。

子ども達の関係については、永井野地区に4月オープンということで、「認定こども園きぼう」を天笠さんをお願いして建てられるようになりましたし、高齢者の施設として100床の老人ホームも来年4月開所ということで、これも進めています。

そして、先ほど、この会議が始まる前に、鹿島建設が来まして博士峠のトンネル工事が始まるということで、ようやく昭和村と我が町が行ったり来たり出来るような姿になってくると思います。

大きな4つを目標の基本として、そして学校の環境整備について、私もしっかりやって参りたいと改めて認識しましたので、色々皆さんにお世話になると思っています。永くやっていて、一番困るのがマンネリ化することです。職員に対しては、「一歩でも半歩でも新しいことに踏み出してほしい」ということを言っています。

そして、私も決して奢らず謙虚な気持ちで参りたいと改めて認識をしてスタートしましたので、教育委員会の皆さんにも一つ宜しくお願いしたいと思います。まだまだ不足な部分がある訳ですから、私もうがんばりたいと思っておりますので、宜しくお願いしたいと思います。

4. 閉会

教育次長 本日は、長時間に渡りありがとうございました。
 これをもちまして、平成 29 年度第 2 回会津美里町総合教育会議を終了いたします。

○閉会時刻 午前 11 時 20 分